

第 73 回 まちの保健室『男性のための介護教室』

1. 日時 平成 26 年 9 月 25 日（木） 14 : 00～16 : 00
2. 場所 神戸市看護大学 北館 2 階実習室Ⅲ
3. スタッフ 教職員 4 名
4. 参加者数 合計 14 名（男性 12 名、女性 2 名）
5. 活動内容 13:45～ 受付開始
14:00～15:00 講話
15:00～16:00 演習・交流会

6. まとめ

昨年にひきつづき、「男性のための介護教室」を本学基礎看護学演習室にて実施しました。昨年度調査を行った結果にもとづき、教員が神戸市の男性介護者の状況を 20 分程度説明し、ついで実演見本を示しながら、体位交換や移乗動作を 30 分程度、説明しました。

その後、参加者 4 名と教員 1 名、あんしんすこやかセンター見守り推進員 1 名とその実習生 1 名が意見交換会を、参加者 8 名が教員 2 名と介護用品を使用した移動動作などの体験を 40 分程度行いました。

意見交換会において、日々の介護のやりがいとともにその大変さも話題となり、参加者、見守り推進員および教員でその対応等を活発に話し合いました。介護用品を使用した移動動作の体験において、参加者はその便利さや手軽さを実感し、価格や介護保険による購入方法などを積極的に質問されていました。

最後に、今後まちの保健室に求める活動について参加者の皆様におうかがいして終了となりました。参加者は介護用品を活用した移動動作を初めて体験していたため、今後、「まちの保健室」において介護負担を軽減するような介護用品の実演紹介などの必要性を感じました。

